

在宅医療多職種連携研修

がん患者の在宅療養を支える多職種連携 ～在宅療養と緩和ケア～

在宅療養支援に関わる多職種連携のために必要なことを学び、支援のあり方を共に考える研修です。

今回は、**がん研究会有明病院**で緩和ケアに携わっておられる先生方と、**マギーズ東京**でがん患者の相談支援を
実践されている先生方をお迎えし、在宅療養支援について考えます。

※全2回の研修です。2回通しての参加をお勧めしますが、どちらかのみでもご参加いただけます。

【日程】 第1回：令和5年**9月7日**（木）
第2回：令和5年**10月12日**（木）

【時間】 午後7時～午後8時30分（両日とも）

【会場】 第1回：オンライン（Zoom）
第2回：江東区文化センター 3階 レクホール

【対象】 医療関係者、介護関係者 等

【申込】 電子申請・FAXのいずれかにて **8月25日(金)**までにお申し込みください。

[電子申請] → 右上QRコードから

[FAX] → 裏面の申込書に記入の上、保健所健康推進課（FAX番号：03-3615-7171）へ



↑電子申請

QRコード

【内容】

第1回

「がん患者への緩和ケア ～病院から在宅への連携～」

講師：がん研究会有明病院

松本 禎久氏（緩和治療科部長 医師）

宇津木 智子氏（緩和ケアセンター 緩和ケア認定看護師）

川居 利有氏（腫瘍精神科 公認心理師）

田近 忍氏（トータルケアセンター-地域連携室 MSW）

多職種で取り組む緩和ケアについて学びます。

※講義形式

第2回

「在宅での緩和ケア ～がん患者を支える多職種連携～」

講師：マギーズ東京

秋山 正子氏（白十字訪問看護ステーション統括所長、
マギーズ東京センター長）

栗原 幸江氏（がんサポーターズボランティア、
公認心理師）

相談支援について、事例を通して考えます。

※講義、グループワーク形式

参加申込書

FAX 送信先 : 03-3615-7171

(江東区保健所 健康推進課 がん対策地域医療連携係)

氏名 【必修】	ふりがな	職種 【必修】	
勤務先 名称 【必修】	(病院名、施設名など) ※病院の方は部署名までお願いします。		
勤務先 住所 【必修】	〒 -	勤務先 電話番号 【必修】	
メールアドレス 【必修】	※参加決定通知書の送付、Zoom 招待メールの配信をするため必ずご記入をお願いします。 ※ご携帯メールアドレスの場合、ドメイン指定受信を設定されている方は「elg-front.jp」を受信できるよう指定してください。 @		
いずれかに○を つけてください→ 【必修】	2 回とも参加 ・ 第 1 回のみ参加 ・ 第 2 回のみ参加 (9 月 7 日) (10 月 12 日)		
<下記についてお答えください>			
Q1 これまでがん患者さんの在宅療養支援に関わった経験はありますか【必修】	あり (Q1-2 へ) ・ なし		
Q1-2 上記の支援で難しかったことなどがありましたら教えてください			
Q2 講師の方に質問したい内容などがありましたらご記入ください			
Q3 関係機関との連携について、難しく感じたり、課題と感じていることなどをご記入ください			

【会場案内】※第 2 回会場

江東区文化センター

住所：江東区東陽 4-11-3

電車：東京メトロ東西線

「東陽町」駅 1 番出口より徒歩 5 分

バス：①東 22 系統「江東区役所前」下車徒歩 3 分

②門 21 系統「江東区役所前」下車徒歩 3 分

③都 07 系統「東陽町駅前」下車徒歩 5 分

④亀 21 系統「東陽町駅前」下車徒歩 5 分

